

◆工事発注の見通しに係る追加情報の掲示について(お知らせ)

令和6年度工事発注の見通し(令和6年4月15日:1回目の公表)に掲載しました下記工事の追加情報について、お知らせいたします。

【公表番号:3】 【工事名称】: R06南永田第二屋根断熱防水修繕工事

【追加情報】 ※追加情報として掲載する内容は、実際の発注内容と異なる場合があることをご承知おきください。

主な追加情報項目		入札・契約 及び 参加資格要件等の内容	工事概要・留意事項 等
◆工事名称 及び 工事概要	契約予定工事	R06南永田第二3-1号棟他7棟屋根断熱防水修繕工事	屋根外断熱露出防水工事 脱気絶縁複合防水工事
◆工事種別	発注標準(規模)	防水	
◆工事発注金額規模	金額規模	5000万円以上1億円未満	
◆入札・契約の方法	入札方法	詳細条件審査型 一般競争入札 (電子入札)	
	総合評価方式の適用	なし	※低入札対応(入札参加制限):適用工事 ※低入札時の追加配置予定技術者は求めない
	余裕期間制度の適用	余裕期間制度(任意着手方式)適用工事	
◆入札・契約の時期	揭示日	令和6年5月30日(予定)	
	競争参加資格確認 申請書の提出期限	令和6年6月中旬(予定)	
	入札(開札)時期	令和6年7月中旬(予定)	
	契約予定期間	令和6年7月下旬 ~ 令和6年12月上旬	
◆参加資格要件	会社要件	下記、要件を実績として有すること 機構東日本地区における令和5-6年度の一般競争参加資格について、「防水」の認定を受けていること。 東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県内のいずれかに、「建築一式工事」又は「防水」の建設業許可を受けた本店、支店若しくは営業所があること、又は東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県内のいずれかにおいて平成26年度以降に機構(住宅管理センターを含む)及びURコミュニティ(住まいセンターを含む)発注の、屋根防水修繕工事の元請け施工実績を有する者であること。 工事の元請けとして完成した、次の条件を満たす施工実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。) 平成26年度以降に完成したRC造又はSRC造又はS造の居住中の共同住宅(単身向け、リゾートマンション等を除く)における屋根防水修繕工事のうち、1件の屋根防水の施工面積が1,000㎡以上又は、請負金額が1件15,000千円以上(屋根防水修繕工事以外の工事を含む場合、屋根防水修繕工事に係る部分の工事費が15,000千円以上であること。)の実績を1件以上。	※平成26年4月1日以降の元請又は下請としての実績
	要件		
◆参加資格要件	技術者要件	下記、要件を実績として有すること 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。ただし、建設業法第26条第3項及び建設業法施行令第27条第1項に該当する場合は、当該技術者は専任とすること。 ①一級建築士又は1級建築施工管理技士の資格を有する者若しくはこれらと同等以上の能力を有する者として国土交通大臣が認定したものであること。 ②平成26年度から揭示日の前日までの期間に、上記①の有資格者として上記会社要件に掲げる同種工事の経験を有する者であること。 ただし、次のa及びbに掲げる基準を全て満たさない場合は、「同種工事」の経験とはみなさない。 a 同種工事の着工(現場施工に着手する日)時点で上記①の資格を有していること。 b 同種建築物の着工から竣工(建築主事等による完了検査の日)までの全ての期間に従事していること。 ③監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習終了証を有する者又はこれに準ずる者であること。 ④申請者と直接的かつ恒常的な雇用関係があること。なお、恒常的雇用関係とは申請書の提出日以前に3か月以上の雇用関係があることをいう。 ⑤本工事は、低入札価格調査となつた者と契約を行う場合、監理技術者等と同等の基準を満たす専任の技術者の追加配置を求めない試行工事である。	※平成26年4月1日以降の元請又は下請としての実績
	要件		

◆工事施工箇所図

団地名(所在地): 南永田第二  
(神奈川県横浜市南区永田みなみ台3番)

管理開始: 管理戸数210戸

工事概要: 3-1号棟~3-8号棟 計8棟  
屋根外断熱露出防水工事  
脱気絶縁複合防水工事

©GeoTechnologies Inc.「PL21001」

【参考】 ○令和6年4月15日(1回目の公表)時点での公表内容

番号	工事名称	種別	工事場所	工事期間	入札・契約の方法	入札・契約の時期	工事概要
3	R06南永田第二屋根断熱防水修繕工事	防水	神奈川県横浜市	約8か月	詳細条件審査型 一般競争	第2四半期	屋根防水修繕工事